



第21回夢考房プロジェクト発表会 開催 2016.02.27

2月27日(土)に第21回夢考房プロジェクト発表会を開催しました。発表会ではポスターセッションを中心に、12プロジェクトが口頭発表会場で発表を行ったほか、世界大会に挑戦した小型無人飛行機プロジェクト・ソーラーカープロジェクトによる大会報告や石川県工業試験場3Dものづくり推進プロジェクト室長・前川満良氏をお招きしての基調講演「3Dデータを活用したデジタルものづくり」を実施しました。当日の来場者は311名です。天候に恵まれない中ではありましたが、来場者数は昨年度に比べて増加し、会場は賑わいを見せていました。

基調講演「3Dデータを活用したデジタルものづくり」では、かつて試作用として使われることが主だった3Dプリンタが、近頃は生産にも活躍の場を広げていることなど、3Dプリンタに関する様々なお話をさせていただきました。基調講演を聞いた学生からは数多くの質問があり、3Dプリンタを用いた新しいものづくりに対する興味関心の高さがうかがえました。

また、当日は企業の方をはじめ、保護者の皆様、高校生、OB、大学関係者など多くの方々にご来場いただきまして、誠にありがとうございました。今後とも、夢考房プロジェクトへのご支援・応援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



ブースでの発表の様子



口頭発表の様子



基調講演の様子

卒業生を送る会 2016.03.12

3月12日(土)、本学の卒業式に合わせて、夢考房41にて夢考房プロジェクトメンバーの卒業生を送る会を実施しました。送る会は、夢考房プロジェクト運営委員会の学生自らが企画・運営を担い、終始和やかな雰囲気の中で和気藹々と進行了。会の締め括りには全員で集合写真を撮影し、卒業生を送る会は無事終了となりました。卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます！



歓談の様子



集合写真

夢考房プロジェクト安全運転技術見極め 2016.03.23&30

3月23日(水)・3月30日(水)の2日間で、夢考房プロジェクトの安全運転技術見極めを実施しました。この見極めは、学外での活動における交通事故などを未然に防ぐことを目的としているだけでなく、他の人の運転も実際に目にして、安全な運転について改めて考える機会にもなっています。見極め内容は通常走行(安全確認)と車両感覚(たこつぼ・ポール間のすりぬけ・縦列駐車)です。免許取得から1年経過かつこの見極めに合格し、安全運転講習を受講した学生にのみ、プロジェクト活動における校用車の運転が許可されます。校用車は大型であるため難易度が高く、合格率は例年30%~40%となっています。今年度の結果は、23日(水)は受験者40名に対して合格者14名・30日(水)は受験者37名に対して合格者15名です。



見極めの様子

学生スタッフ池の平研修 2016.02.29～03.02

2月29日(月)から3月2日(水)にかけて2泊3日の日程で、本学の研修施設である池の平セミナーハウスでの研修会を行いました。参加者は学生スタッフ16名です。この研修会の目的は、夢考房学生運営スタッフとして一年の業務内容を振り返り、次年度に向けて課題を洗い出し、業務方針・目標を定めることです。また、3日間寝食を共にすることで、スタッフ間の意識統一や団結力向上もねらっています。

29日(月)にはJR西日本金沢総合車両所を訪問し、実社会での安全管理や問題解決に向けた取り組みを学びました。車両所の様子を見学させていただく中で、夢考房の安全活動に活用できそうな取り組みを積極的に探す学生や、熱心に質問する学生も見られ、有意義な見学となりました。また、池の平セミナーハウス到着後は、3つの班に分かれて「夢考房の改善」をテーマにグループ討議を行いました。日頃の業務内容に関わる問題や学生と技師の関係性における課題など、様々な意見が飛び交い、活発な議論が行われました。この研修で挙がった改善案は、今後の夢考房の運営に活用される予定です。



車両所見学の様子



グループ討議の様子

春季学生スタッフトレーニング 2016.03.07～03.09

3月7日(月)から9日(水)の3日間にかけて、夢考房学生スタッフの春のスタッフトレーニングを行いました。参加者は夢考房学生スタッフの1・2年生を中心とした14名です。トレーニングは、技師が技術指導を行う「講習」と学生運営スタッフ同士が教え合いながら練習する「加工練習」から構成されており、7日(月)・8日(火)午前が「講習」、8日(火)午後・9日(水)が「加工練習」というスケジュールで進行しました。

「講習」では、『板金プラスα講習』『自転車の後輪外しとパンク修理』『3Dプリンタ&工作機械利用時の加工物固定方法』の3項目を、それぞれ3時間ずつ実施しました。近年、利用が活発になりつつある3Dプリンタから、自転車修理といった身近なところまで、多岐にわたる内容となっています。

また、「加工練習」では、学生同士互いに教え合いながら工作機械を用いた加工練習に励む様子が見受けられました。こうしたトレーニングを通じて学んだ知識・習得した技術が、夢考房の運営業務において活かされています。



技師による講習の様子



加工練習の様子

大会結果〔2月～3月〕 詳細はWeb(<http://www.kanazawa-it.ac.jp/yumekobo/>)で!

ロボカップ

大会	RoboCup JapanOpen 2016
日程	3月25日(金)～27日(日)
場所	愛知工業大学情報工学部 八草キャンパス〔愛知県〕
結果	ヒューマノイドリーグ キッドサイズ 競技：2位 テクニカルチャレンジ：1位



2016年度も、様々なプロジェクトが大会に出場します。応援、よろしくお願いいたします!

人力飛行機

第39回鳥人間コンテスト2016は、書類選考の結果、落選となりました。今後は、「先尾翼機での20km飛行」という目標の達成に向け、活動していきます。応援、よろしくお願いいたします。

今後の行事〔4月～6月〕

4月		5月		6月	
11日～13日	新入生向けプロジェクト説明会	3日～4日	2016 World Econo Move 〔エコラン〕	特になし	
		28日	大掃除・救急法講習会		